

観光入込客数・消費額ともに前年より増加 ～令和7年の京都府観光入込客数・観光消費額について～

- 令和7年の京都府観光入込客数は9,147万人（前年比109%、令和元年比123%）
京都市を除く府域では2,868万人（前年比102%、令和元年比138%）
- 令和7年の京都府観光消費額は2兆2,559億円（前年比111%、令和元年比170%）
京都市を除く府域では2,086億円（前年比138%、令和元年比229%）でしたのでお知らせします。

1 結果概要

令和7年は、これまでからの府、各市町村、各DMO等における観光誘客促進の取組や、府市連携の「まるっと京都」の取組等により、観光入込客数、観光消費額ともに、過去最高となった。

特に、府域の観光消費額は、前年比138%、コロナ禍前の令和元年比では2倍を超える大幅な増加であった。

（参考）観光入込客数、観光消費額の推移

	観光入込客数(万人)				観光消費額(億円)			
	令和7年	令和6年	令和5年	令和元年	令和7年	令和6年	令和5年	令和元年
京都市エリア	6,279	5,606	5,028	5,352	20,474	18,839	15,304	12,348
竹の里・乙訓エリア	125	137	126	158	37	34	33	30
お茶の京都エリア	1,153	1,134	932	804	632	481	426	223
森の京都エリア	988	1,020	938	571	435	371	307	201
海の京都エリア	712	626	591	654	1,145	732	529	543
京都市以外 合計	2,868	2,819	2,490	2,078	2,086	1,507	1,211	909
京都府 合計	9,147	8,425	7,518	7,430	22,559	20,346	16,515	13,257

※ 福知山市、綾部市の数値は海の京都、森の京都の両方に計上しているため、各エリアの合計値と「京都市以外合計」とは一致しない。

2 エリア別観光入込客数及び観光消費額

	観光入込客数(万人)				観光消費額(億円)			
	令和7年 (A)	令和6年 (B)	(A-B)	前年比 (A/B)	令和7年 (A)	令和6年 (B)	(A-B)	前年比 (A/B)
京都市エリア	6,279	5,606	673	112%	20,474	18,839	1,634	109%
竹の里・乙訓エリア	125	137	△11	92%	37	34	3	109%
お茶の京都エリア	1,153	1,134	19	102%	632	481	151	131%
森の京都エリア	988	1,020	△32	97%	435	371	63	117%
海の京都エリア	712	626	86	114%	1,145	732	414	157%
京都市以外 合計	2,868	2,819	50	102%	2,086	1,507	579	138%
京都府 合計	9,147	8,425	722	109%	22,559	20,346	2,213	111%

※ 福知山市、綾部市の数値は海の京都、森の京都の両方に計上しているため、各エリアの合計値と「京都市以外合計」とは一致しない。

3 もうひとつの京都エリア別観光入込客数等の増減要因【推定】

〈竹の里・乙訓エリア〉

改修工事等に伴う施設の一時休業、天候不良による行・祭事の中止等により、観光入込客数は減少した。一方で、観光情報誌やSNSを活用した飲食店等のプロモーションにより、観光消費額は増加した。

〈お茶の京都エリア〉

交流施設や宿泊施設等の新規開業、行・祭事の実施、自然景観への来訪者数の増加等により、観光入込客数、観光消費額ともに増加した。

〈森の京都エリア〉

改修工事等に伴う施設の一時休業、天候不良による行・祭事の中止等により、観光入込客数は減少した。一方で、体験型アクティビティの利用者数の増加や、道の駅での売上の伸び等により、観光消費額は増加した。

〈海の京都エリア〉

複合商業施設における開催イベント数の増加や、域内周遊観光の取組等による来訪者数の増加、遊覧船の利用者数の増加等により、観光入込客数、観光消費額ともに増加した。

【本報道発表に関するお問合せ】

商工労働観光部観光室 室長 西田 TEL 075-414-4835
課長補佐兼係長 新保 TEL 075-414-4854

